

従業員各位

二九精密機械工業株式会社
代表取締役社長 二九良三

関西ではほぼ収束状態ではあるが、東京や一部地域においてはまだまだ予断を許さない状況のため次の感染予防策を継続する

1. 公共交通機関を利用する従業員に対しては時差出勤を引き続き認める
2. 出社時に検温測定及び体調について一人ずつリストに記入してからタイムカードを打刻のこと
3. 出張についてはお客様の状況をみながら対応し、出かける際はマスク着用のこと
4. 来客訪問者については状況をみながら訪問の受付をし、玄関での検温・手指の消毒・マスク着用を依頼すること

社長通達を受け総務部より詳細連絡です **赤字が前回からの変更・追記項目です**

1-1 時差出勤について

対象者：公共交通機関で申請している8時30分出社の8時間勤務の方
上記時間帯以外の方は個人からの申し出により別途対応
時差：±2時間まで(30分単位) 6:30 ~ 10:30の間

各人の出勤時の交通状況に応じて上記時間帯にて出社時間を決め 所属上司に報告してください。

クロッシオンのワークフロー → シフト申請 にて、該当の出社時間の勤務区分を変更し申請してください

1-2 時差出勤について

期間：**当分の間** (今後の状況により変更になる可能性があります)

1-3 時差出勤について

早く出社している方に時間外労働時間が増えている傾向にあります
特別な業務等が無い限り、所定労働時間の8時間で業務終了し、上司の方は指示・指導の徹底をお願いします

- 2-1 37.5℃以上の場合は、別の体温計で再度計測し、両方とも 37.5℃以上だった場合は、自宅待機してください
(その場合、欠勤による休業手当を支給します もしくは個人の申し出により有給休暇の取得は可能です)
- 2-2 出勤前の自宅検温は**継続**し、その際に 37.5℃以上の場合は出勤しないでください。
(有給を取りたいが、その時点で有給休暇のない方は、総務部まで連絡下さい)
出勤時に自宅で検温した体温を記載してください。(専用欄もしくは備考欄)
- 3-1 テレビ会議等を有効活用してください 取引先等の訪問時はマスクを着用してください
い
帰社時はうがい・手洗いを徹底してください
- 4-1 社内作業などで外部の方が入館の際は検温の上、入館記録表に記入し、マスク着用・手指の消毒をしてから入館してもらってください

※ 勤務時間中・外出中は**原則**マスクを着用してください

これから熱中症のリスクが高くなることから咳やくしゃみなどの症状が無い場合で、1人で屋外にて作業する場合や複数人での屋外作業また事務所内等での作業でも咳エチケットを守り、人との間隔が十分に取れる場合(概ね 2m 以上)は、マスクを着用しなくても構いません 会話する場合はマスク着用とします

※ 冷房を使用する機会が増えますが、1時間に1回程度の換気をして下さい

※ 昼食時間の二交代制は当面継続します

※ プライベートでの3密(密集・密閉・密接)を避けるように気を付けてください

マスク着用時は顔半分をマスクで覆っていることから、熱の放出が十分にできにくく、熱中症のリスクが高くなると言われております

またマスク着用時は体内に熱がこもりやすく、マスク内の温度が上がることでのどの乾きに気付きにくくなるため、水分補給の回数が少なくなり、熱中症のリスクが高まります

※のどの渴きを感じる前に水分補給を心がけてください

※カフェインを多く含むコーヒー・緑茶などは利尿作用があるため水分補給には適しません

熱中症の症状

- ・めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- ・頭痛、吐き気、おうと、けんたい感、虚脱感、いつもと様子が違う

重症になると・・・

- ・返事がおかしい、意識消失、けいれん、体が熱いなど

熱中症が疑われる人を見かけたら

- ・涼しい場所へ移動させる。
- ・冷却・・・衣類を緩めて楽にさせる。水をかける、風を送るなどして体を冷ます。
- ・水分・塩分の補給・・・スポーツドリンクや経口補水液、食塩水を飲ませる。
- ・医療機関へ運ぶ・・・自力での水分補給ができない、意識がはっきりしない場合は急いで医療機関へ搬送する

以上